

解答速報

大阪医科大学(前期) 英語

2019年2月11日実施

問題 I

- (1) 強い後悔を経験するのは、実際に行ったこととは違った行動を自分がしている姿を、いとも容易く想像できる時である。
- (2) スミス氏が日頃から他人を車に乗せているのは慣習的規範から妥当とは言えないが、ブラウン氏はそうした行動を取っていないから。(60字)
[別解]
慣習的な行動規範に照らし合わせると、スミス氏の普段の行動は不合理であるのに対してブラウン氏の行動はそうではないから。(58字)
- (3) 同じ結果であっても、何もしなかった時より何かをしてその結果になった時の方が、それに対して(後悔も含め)より強い感情を示す、と人々は思っているのである。
- (4) 確かに、敢えて標準的ではない治療を選択した医師は、それがうまくいったなら評価が高まることにはなるだろうが、期待できる利益は予想される損失と比べて小さいのだ。というのも失敗と比べると、成功のほうが当たり前の結果とされるのが一般的であるからだ。

問題 II

- (1) それと同時に、学生たちは自分たちの学んでいる主題について理解する機会が限られていることが多い。なぜなら学校教育の多くの場で、理解よりも暗記が重視されてきたからだ。
- (2) 心臓から送られる血液は下方だけでなく(脳に向かって)上方にも移動する必要があり、動脈が弾力性に富んだものであるおかげで、それは逆止弁のように機能して、血液の激しい流入が終わるごとにそれが閉じることで、血液が逆方向に流れるのを防いでくれることを彼らは理解している。
- (3) 静脈や動脈について理解していても、人工動脈を設計する際に出てくる疑問に対する解答を必ず出せるわけではない。しかし理解していれば、事実を暗記しているだけでは容易に思いつくことのできない代替案について考えるのに大いに助けとなるのだ。

問題Ⅲ

(1) It has been said that coffee drinkers have a lower risk of dying from various causes, including heart disease and liver disease than non-coffee drinkers.

[別解]

It has been said that compared to non-coffee drinkers, coffee drinkers are at lower risk of dying of various causes, including heart disease and liver disease.

(2) Some experts say, however, that it's unclear whether the health benefit results from drinking coffee itself.

(3) They point out that it could be that coffee drinkers are healthier for various other reasons or that those who are unwell drink less coffee.

講評

- I [和訳] : (標準) : 後悔という感情の構造に関する英文。下線部の文構造や単語自体はさほど難しくはないが、例年通り、解釈上の論点や文章内容を踏まえて解答する必要がある。説明問題は60字以内にまとめるには工夫が必要であろう。
- II [和訳] : (やや易) : 昨年度よりやや易化。教育における理解の重要性に関する英文。構造は平易だが、うまく訳語を選び、意味の通る日本語に整えることが必要。
- III [英訳] : (標準) : 昨年度よりやや易化。コーヒーの健康維持効果と、それに対する反論を扱った問題。文の構造をしっかりとらえてフレーズごとに訳せばそれほど難しくない。表現に関しても易しく書き換えることができるものが多い。表現の正確さで差が出る。

大問構成は例年通り3題。大問Iで説明問題が復活した。大問I, IIともに構造、語彙は平易。内容理解が点数に大きく影響する。全体としてはやや易化。目標は65%

医学部進学予備校 **メビオ**

〒540-0033 大阪市中央区石町2-3-12 ヘルヴォア天満橋

 **0120-146-156**

<https://www.mebio.co.jp/>

M e B i o
S c h o l a s t i c s 